

授業科目 運動学演習 II

【担当教員名】 江原 義弘		対象学年	3	対象学科	義肢
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	○			○	
【概要・一般目標：GIO】 義肢装具・福祉用具と身体との関わりを理解するため身体運動力学の基礎理論を学習する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. VICON で歩行の計測・処理ができる。 2. 健常者の歩き始めの力学現象がプレゼンできる。 3. 健常者の歩き始めから定常歩行までの力学現象がプレゼンできる。 4. 健常者の定常歩行の力学現象がプレゼンできる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	VICON での計測 デモ			1	講義／演習
2	VICON での計測 デモ			1	講義／演習
3	椅子からの立ち上がり、歩き始めの分析			1	講義／演習
4	椅子からの立ち上がり、歩き始めの分析			1	講義／演習
5	椅子からの立ち上がり、歩き始めの分析			2	講義／演習
6	プレゼン			2	講義／演習
7	健常歩行			2	講義／演習
8	健常歩行			2	講義／演習
9	健常歩行			3	講義／演習
10	プレゼン			3	講義／演習
11	大腿義足歩行			3	講義／演習
12	大腿義足歩行			3	講義／演習
13	大腿義足歩行			4	講義／演習
14	大腿義足歩行（中間発表）			4	講義／演習
15	プレゼン			4	講義／演習
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		基礎バイオメカニクス	山本澄子、石井慎一郎、江原義弘	医歯薬出版	2010・3,800円＋税・(2年次で 購入したテキストを使用)
参考書		ボディダイナミクス 椅子 からの立ち上がりの分析	江原義弘、山本澄子	医歯薬出版	4,200円
		ボディダイナミクス 歩き 始めと歩行の分析	江原義弘、山本澄子	医歯薬出版	
その他の資料					
【評価方法】 試験 小試験 レポート プレゼン 出席 態度			【履修上の留意点】 頭で考えるのではなく、自分自身の体を使って考える。		